

科目名等	雪水学入門			コンテンツ ○	開講期間	10月2日～1月29日			
	担当教員	竹井 巖		テレビ会議システム ○	開講時間	金曜日 第4講時 19:10～20:40			
受講定員等	単位数 2単位 定員数 40名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 柔軟に対応する				開講場所	シティカレッジ教室1			
					成績評価の方法	出席(2/3以上)と簡単な確認テストで評価する			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：9月15日(火)まで				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	20,000円		10,000円	
科目の内容	<p>金沢の位置する北陸地方は、気候区分としては温帯に属しながらも、冬季間には多量の降積雪を経験する世界有数の豪雪地域です。地域の特性として、冬季間の積雪にはさまざまな観点から重大な関心が払われています。本講座は、雪や氷を科学の対象として扱う雪水学の概略を学ぶ一般教育講座です。石川県に降る雪が雪水学の観点からどのように位置づけられるかとか、防災や利雪の観点から石川県における雪水に関わる歴史・現状・展望なども紹介します。</p> <p>講義の内容は、</p> <p>①雪水学とは何か ⑥凍上・凍土 ⑪北陸の降雪と積雪</p> <p>②氷の基本的性質(1) ⑦降雪現象と気象 ⑫雪崩と防災</p> <p>③氷の基本的性質(2) ⑧雪結晶の形と分類 ⑬雪害と克服</p> <p>④雪氷現象 ⑨雪の基本的性質(1) ⑭雪資源と利雪</p> <p>⑤極地雪氷・宇宙雪氷 ⑩雪の基本的性質(2) ⑮金沢の氷室と雪文化</p> <p>のテーマで、90分15回の講義として提供する予定です。</p>							その他特記事項	
								<p>参考図書</p> <p>「氷の科学」前野紀一著、北海道大学図書刊行会</p> <p>「雪と氷の世界」若浜五郎著、東海大学出版会</p> <p>「基礎雪水学講座 1-6巻」、前野紀一・福田正己編、古今書院</p> <p>「雪と氷の事典」日本雪水学会監修、朝倉書店</p>	
授業担当教員紹介 ホームページ・メールアドレス等				URL					
				E-mail	i-takei@hokuriku-u.ac.jp				